山形大学
YAMAGATA UNIVERSITY

記　者　会　見　要　項

日　　時：平成27年5月28日（木）17:00～

場　　所：事務局第二会議室（小白川キャンパス事務局棟4階）

発 表 事 項

平成 27 年度山形大学医学部看護学科推薦入試Ⅰにおける出題ミスについて

会見者：　山形大学理事・副学長　　大場　好弘
　　山形大学医学部長　　山下　英俊

プレス発表資料

平成２７年５月２８日
山　形　大　学

平成２７年度山形大学医学部看護学科推薦入試Ⅰにおける小論文の出題ミスについて

平成２６年１１月１９日（水）に実施した，本学部看護学科推薦入試Ⅰの小論文（その１）の設問について，平成２７年５月１４日教育関係出版社より照会があり，確認した結果，出題ミスが判明しました。
受験生の方々はもとより，保護者の皆様及び高等学校等関係者の皆様に多大な御迷惑と御心配をおかけする事態となりましたことに対しまして，深くお詫び申し上げます。

１．試験の概要
（１）入試方法の区分
推薦入試Ⅰ（大学入試センター試験を課さない推薦入試）

（２）試験科目等　面　接　１００点
小論文　５００点［（その１）３００点（その２）２００点］
合　計　６００点

（３）試験実施日及び合格発表日
試験実施日　小論文　平成２６年１１月１９日（水）９時３０分～１２時
面　接　平成２６年１１月１９日（水）１３時～１７時
合格発表日　平成２６年１１月２８日（金）１０時

（４）当該入試方法の区分における募集人員及び受験者数等
看護学科　募集人員　２２人
［志願者数５８人，受験者数５８人，合格者数２２人，入学者数２２人］

２．出題ミスの内容
教育関係出版社からの照会により看護学科において再点検した結果，次のとおり誤りが見つかりました。
（教育関係出版社からの照会により発見された箇所）
小論文（その１）
p2　上から 12 行目（資料文）（誤）③　（正）②
p5　上から　3 行目（問題２）（誤）③　（正）②
p5　上から　4 行目（問題３）（誤）a～d　（正）A～E

（看護学科で再点検した結果，新たに発見された箇所）
p1　上から 11 行目（資料文）（誤）United Nations'　（正）United Nations’
p2　上から 15 行目（資料文）（誤）can't　（正）can’t
p4　上から　5 行目（資料文）（誤）…Program；国連…　（正）…Program　国連…

３．今後の対応について

小論文（その１）の問題３を除外した問題１，問題２，問題４及び小論文（その２）の問題１，問題２，問題３を対象に再評価し，合格ラインの２２人に入った受験生２人に教育の機会を提供することが妥当であると判断しました。

４．これまでのチェック体制と今後の改善策

（１）これまでのチェック体制

①問題作成後，２名の査読・校正者がチェックを行う。

②看護学科入試担当委員長がチェックを行う。

③試験当日２時間前に入試特別校正委員２名がチェックを行う。

（２）今回をうけて改善したチェック体制（改善策）

①問題作成，査読・校正時の確認表ならびにガイドラインを医学部独自で作成するほか以下のように計５回の査読・校正を行うチェック体制を整備する。

②これまで行ってきた３回の査読・校正に加えて最終校正は，医学部入試特別委員会委員（医学科教員）が査読・校正に加わり，最もチェックの精度が高い，実際に問題を解いてチェックする制度とする（４回目）。

③試験当日，別の２名の入試特別校正委員が試験問題の解答（５回目）にあたる（受験生に近い新鮮な目で解答できるよう助教を含める）。

（本件に関するお問合せ先）
山形大学医学部学務課長
電話　０２３－６２８－５０４５